

2021年5月3日

公益社団法人 日本フェンシング協会

強化本部長代行 三野昌俊

強化本部 監督 青木雄介

ナショナル・チーム選手の新型コロナウイルス感染確認について④（第2報、最終報）

平素より当協会の活動に格別のご理解とご協力を賜り、深く感謝を申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症に対する強い懸念が世界的に広がり、また、日本においても引き続き警戒感が強まるなか、選手間感染や練習場の汚染を防ぐとともに選手の健康状態の把握に努めて参りました。

この様な対応下、既報の通り、4月14日、選手1名について新型コロナウイルスの陽性反応が確認されました。当該選手は検査時に特に症状はありませんでしたが、定期的を実施している検査において陽性が確認されたものです。

昨日5月2日をもちまして、当該陽性確認者1名および濃厚接触者1名の本件に関わる全員について、検査による陰性の確認ならびに隔離期間が終了し、保健所から通常生活への復帰の許可が出たとの報告をうけましたのでご報告致します。

今回ご対応いただきました関係医療機関に深く感謝申し上げるとともに、対応についてご指導いただきましたJSC、JOCに御礼を申し上げます。また、引き続き、JSC、JOC、JPCと連携の下、新型コロナウイルスに対する徹底した感染防止対策と被害拡大の抑止を最優先として迅速な対応に努めて参ります。

以上